

ふじのくに野外芸術フェスタ 2024 静岡
SPAC 音楽劇 『白狐伝』 [新作]
5月3日[金・祝]に開幕！ゲネプロ(2日)ご取材のお願い

プレス関係各位

平素より、SPAC-静岡県舞台芸術センターに格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

5月3日より、ふじのくに野外芸術フェスタ2024静岡・SPAC音楽劇『白狐伝』が駿府城公園にて開幕いたします。智の巨人・岡倉天心が死を前に英語で書き残したオペラ台本『THE WHITE FOX』を、宮城聡が新たに台本化。SPACが長年磨き上げてきた「二人一役」の手法、俳優による生演奏、音楽性あふれるセリフ術など唯一無二の劇的空間で、天心の最後の夢が形を現します。

今回の上演では、3月末に急逝した俳優・葉山陽代の代役として、宮城聡が主人公コルハ役（スピーカー＝話者）で出演いたします。宮城が本格的なスピーカーを務めるのは1997年以来となります（カメオ出演を除く）。

ぜひプレス関係者の皆様にご高覧いただきたく、5月2日(木)19:00～のゲネプロをご取材賜れば幸いです。

* * *

また、本作の大きなテーマである「人間と自然」「環境」を考える関連コラボ企画として、ゲネプロ開始前の17:30より市民参加で「ゴミ拾い」を行うイベントもごさいます。国内外で清掃やまちづくりを行う認定NPO法人 green bird と『白狐伝』とのコラボ企画で、“人間も自然の一部である”という岡倉天心の考えを、身近な清掃活動と『白狐伝』の観劇を通して考えます。ぜひこちらもご取材ください。

ゲネプロ、並びに関連企画をご取材の場合は、事前にご連絡をいただけますようお願い申し上げます。

『白狐伝』ゲネプロご取材について:

日時:2024年5月2日(木)19:00 開演 会場:駿府城公園 紅葉山庭園前広場 特設会場

◎18:30～18:35 プレパフォーマンス「ミニびゃっこでん」ゲネプロ 会場:特設会場前

出演:県立清水南高等学校芸術科演劇専攻8名

◎19:00～ ゲネプロ(上演時間:100分以内予定)

* 撮影はフラッシュなし、消音カメラの使用をお願いいたします。

* 途中退出可。事前にお知らせください。TEL. 054-208-4008 koho@spac.or.jp (坂本宛)

SPAC 音楽劇『白狐伝』× green bird 静岡チーム コラボ企画:

【「わたしたち」と「おとなりの自然」】

日時:2024年5月2日(木)

集合場所:駿府城公園内 紅葉山庭園前広場

一般参加者:20名

[定員:20名程度(事前予約・先着順) | 参加費:無料]

* 定員20名に達したため、キャンセル待ちを受付中

17:30 集合 駿府城公園内 紅葉山庭園前広場

ごあいさつ・説明

17:45～18:30 ごみ拾い(駿府城公園内外のルート)、分別、片付け

19:00～20:30 ゲネプロ観劇、解散



コラボ企画

「わたしたち」と
「おとなりの自然」

green bird SPAC『白狐伝』×green bird 静岡チーム

ゴミ拾い活動と作品観劇を通して
人と自然の関係性に思いを巡らせる一

5月2日[木] 17:30集合 定員:20名程度 参加費:無料
(ゲネプロ鑑賞込)



【公演概要】

ふじのくに野外芸術フェスタ 2024 静岡

SPAC 音楽劇

『白狐伝』

公演日時：5月3日[金・祝], 4日[土・祝], 5日[日・祝], 6日[月・振休]

各日19:00開演（上演時間：100分以内予定）

会場：駿府城公園 紅葉山庭園前広場 特設会場

◎プレトーク：18:15より 特設会場前にて（SPAC文芸部 大岡淳）

◎プレパフォーマンス「ミニびゃっこでん」：18:30より 特設会場前にて

（出演：県立清水南高等学校芸術科演劇専攻 8名）

演出・台本：宮城 聡 作：岡倉天心(『THE WHITE FOX』)

音楽：棚川 寛子

出演：美加理、葉山陽代に代わり 宮城聡

池田真紀子、内山怜菜、大内米治、大高浩一、加藤幸夫

河村若菜、貴島豪、榊原有美、桜内結う、鈴木真理子

館野百代、寺内亜矢子、藤見花、布施安寿香、本多麻紀

森山冬子、吉植荘一郎、若菜大輔、渡辺敬彦

[全席自由] 上演時間：100分以内 日本語上演／英語・中国語・韓国語字幕

主催：ふじのくに野外芸術フェスタ実行委員会 製作：SPAC-静岡県舞台芸術センター



◎チケット販売中

一般：4,200円

学割：2,000円[U25・大学生・専門学校生]

1,000円[高校生以下]

電話予約 SPAC チケットセンター

TEL:054-202-3399 (10:00~18:00)

WEB・窓口予約あり

駿府城に現れる狐火——岡倉天心の幻のオペラ台本が今蘇る！

日本そしてアジアの美を世界に知らしめた智の巨人、岡倉天心。近代化・西欧化一辺倒の明治末期、日本にも欧米にも絶望していた天心の遺した物語がいま、宮城聡とSPACに手渡されます。日本で歌舞伎に親しみ、アメリカでオペラに親しんだ天心が、今後の世界への灯火(ともしび)とすべく死を前に英語で書き残したオペラ台本『THE WHITE FOX』。宮城聡が新たに台本化し、SPACが長年磨き上げてきた「二人一役」の手法と、俳優による生演奏、音楽性あふれるセリフ術、その唯一無二の劇的空間の中で天心の最後の夢が形を現します。あたかも一夜、駿府城に現れる狐火のように…

千年以上語り継がれてきた愛の物語が、自然と人間の関係を静かに問う。

超自然的な力を持つ白狐コルハと人間が織りなす愛の物語。『白狐伝』の元となる「葛の葉伝説」は「信太妻(しのだづま)」として歌舞伎や文楽をはじめ様々な文学芸能でも親しまれ、長く語り継がれてきました。自然は人間が支配し収奪する対象ではなく、人間は自然の一部にすぎない。かつてたしかにあった人間の謙虚さに、もういちど気づいてほしいと願う、天心のかすかな希望。『白狐伝』で奏でようとしたその強い想いは、自然破壊が進む現代においてより重みを増している。宮城聡の最新作は、現代世界における演劇の最大テーマの一つである「環境」を扱った作品となる。

あらすじ：

狐のコルハは殺されそうになったところを人間の男ヤスナに救われる。ヤスナの恋人クズノハが悪者にさらわれ、同情したコルハはクズノハに姿を変えてヤスナの前に現れ、二人は幸せに暮らす。数年が経ち、クズノハが無事であることを知ったコルハは…

SPAC音楽劇『白狐伝』、浜名湖花博2024にて上演！

2024年5月25日(土) 14:30開演（上演時間：100分以内予定）

会場：浜名湖ガーデンパーク 屋外ステージ *無料/花博会場への入場券(有料)が必要です。

ふじのくに野外芸術フェスタ 2024 静岡『白狐伝』に関するお問い合わせや取材のご希望は、
SPAC-静岡県舞台芸術センター 広報担当 坂本 までご連絡下さい。

Tel：054-208-4008（静岡芸術劇場）／ Fax：054-203-5732／ E-mail：koho@spac.or.jp